

○ 令和6年度当初予算総括表

会 計 \ 区 分		令 和 6 年 度 A	令 和 5 年 度 B	比 較 (A－B) C	伸 率 (C÷B) %
一 般 会 計		244億7,200万円	200億8,200万円	43億9,000万円	21.9%
特 別 会 計	国 保	44億9,710万円	45億3,380万円	△3,670万円	△ 0.8%
	介護サービス事業	25億1,000万円	26億1,000万円	△1億0,000万円	△ 3.8%
	介護サービス事業	5億0,790万円	5億2,160万円	△1,370万円	△ 2.6%
	介護保険	12億4,770万円	11億9,250万円	5,520万円	4.6%
	後期高齢者医療	2億3,150万円	2億0,970万円	2,180万円	10.4%
	計	289億6,910万円	246億1,580万円	43億5,330万円	17.7%
病院会計	収益的収入	22億3,702万円	22億0,312万円	3,390万円	1.5%
	収益的支出	24億5,556万円	25億8,173万円	△1億2,617万円	△ 4.9%
	収 益	△2億1,854万円	△3億7,861万円	1億6,007万円	42.3%
	資本的収入	3億1,042万円	4億5,630万円	△1億4,588万円	△ 32.0%
	資本的支出	3億8,578万円	5億3,533万円	△1億4,955万円	△ 27.9%
	収 益	△7,536万円	△7,903万円	367万円	4.6%
水道会計	収益的収入	11億0,874万円	10億9,747万円	1,127万円	1.0%
	収益的支出	9億3,432万円	9億1,334万円	2,098万円	2.3%
	収 益	1億7,442万円	1億8,413万円	△971万円	△ 5.3%
	資本的収入	3億5,862万円	3億4,290万円	1,572万円	4.6%
	資本的支出	8億3,554万円	7億9,437万円	4,117万円	5.2%
	収 益	△4億7,692万円	△4億5,147万円	△2,545万円	△ 5.6%
下水道等会計	収益的収入	6億8,493万円	5億2,355万円	1億6,138万円	30.8%
	収益的支出	5億8,699万円	5億6,978万円	1,721万円	3.0%
	収 益	9,793万円	△4,623万円	1億4,416万円	311.8%
	資本的収入	2億0,396万円	3億6,091万円	△1億5,695万円	△ 43.5%
	資本的支出	3億5,170万円	3億7,664万円	△2,494万円	△ 6.6%
	収 益	△1億4,774万円	△1,572万円	△1億3,202万円	△ 839.8%
計		55億4,990万円	57億7,119万円	△2億2,129万円	△ 3.8%
合 計		345億1,900万円	303億8,699万円	41億3,201万円	13.6%

(注 1) 病院会計、水道会計、下水道等会計の計は収益的支出と資本的支出の合計です。

○ 他会計繰出金の状況

会 計 名		令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	伸 率
国	保	1億1,865万円	1億1,203万円	662万円	5.9%
介 護	サ ー ビ ス 事 業	3億2,681万円	3億1,261万円	1,420万円	4.5%
介	護 保 險	1億7,788万円	1億7,100万円	688万円	4.0%
後 期	高 齢 者 医 療	6,428万円	6,091万円	337万円	5.5%
病 院	負 担 金	7億1,265万円	6億6,419万円	4,846万円	7.3%
	出 資 金	7,751万円	8,330万円	△579万円	△ 7.0%
	補 助 金	9,984万円	1億0,251万円	△267万円	△ 2.6%
水 道	負 担 金	79万円	34万円	45万円	132.4%
下 水 道	負 担 金	0万円	0万円	万円	-
	出 資 金	0万円	1億4,276万円	△1億4,276万円	皆減
	補 助 金	2億6,800万円	1億2,523万円	1億4,277万円	114.0%
消 防	事 務 組 合	6億8,534万円	7億3,370万円	△4,836万円	△ 6.6%
葬 斎	組 合	1,902万円	2,682万円	△780万円	△ 29.1%
廃棄物処理広域連合		2億3,647万円	2億1,059万円	2,588万円	12.3%
計		27億8,724万円	27億4,599万円	4,125万円	1.5%

○ 基金繰入金の状況

基 金 名	繰 入 金 額
財 政 調 整 基 金	7億4,400万円
小 林 清 吉 賞 基 金	6万円
生 涯 学 習 振 興 基 金	1,020万円
ス ポ ー ツ 振 興 基 金	1,640万円
中 山 間 ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	68万円
標 津 線 代 替 輸 送 確 保 基 金	4,135万円
水 沼 徳 一 郎 基 金	30万円
産 業 振 興 基 金	2,680万円
上 杉 貞 賞 基 金	3万円
清 流 保 全 基 金	4,450万円
特定防衛施設周辺整備調整交付金基金	1億0,000万円
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	53万円
ふ る さ と 応 援 基 金	16億1,430万円
子 ど も ・ 子 育 て 応 援 基 金	1億8,840万円
合 計	27億8,755万円

○ 一般会計 当初予算の概要について

令和6年度一般会計当初予算は244億7,200万円で、前年度当初予算と比較して43億9,000万円(21.9%)増となりました。

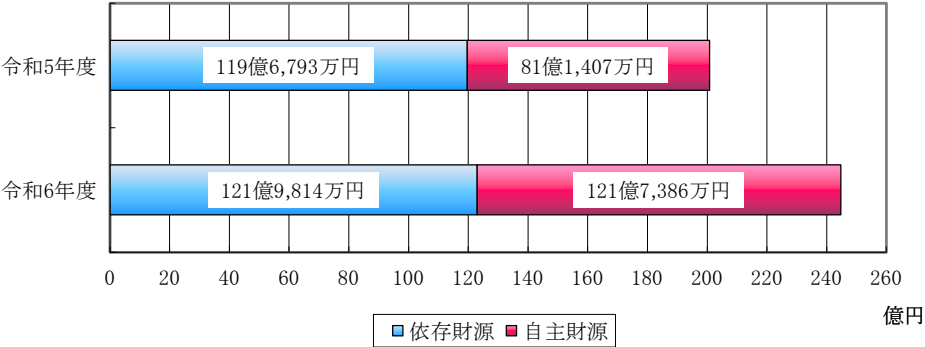
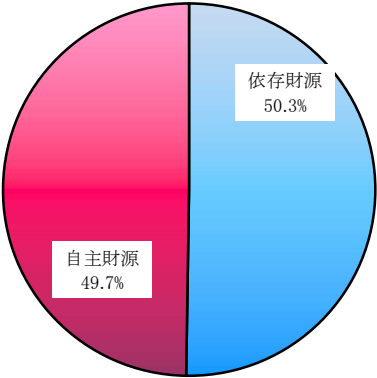
歳入予算の依存財源では、地方交付税、国庫支出金等で約6億3,000万円の増、町債、地方消費税交付金等で約3億円の減により、3億3,021万円(2.8%)の増。自主財源では、寄附金、繰入金等で約41億円の増、町税で約5,000万円の減により、40億5,979万円(50.0%)の増となりました。

歳出予算では、ふるさと応援制度推進事業で約20億円、小・中学校校舎等整備事業(エアコン設置)で約6億円を増額計上しており、43億9,000万円(21.9%)の増額となりました。

本町においても、原油価格や物価高騰の影響により支出は嵩み、収入面では、各種資材の高騰に伴う農業所得の減少や近年の秋サケ漁の度重なる不漁の影響で税収の伸びが見込めず、町財政は非常に厳しい状況下にありますが、近年、ふるさと応援寄附金が大きく伸びており、全国の方々から、非常に多くの支援をいただいています。この貴重な財源を活用させていただき、住民サービスを継続・拡充し、安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでいきます。

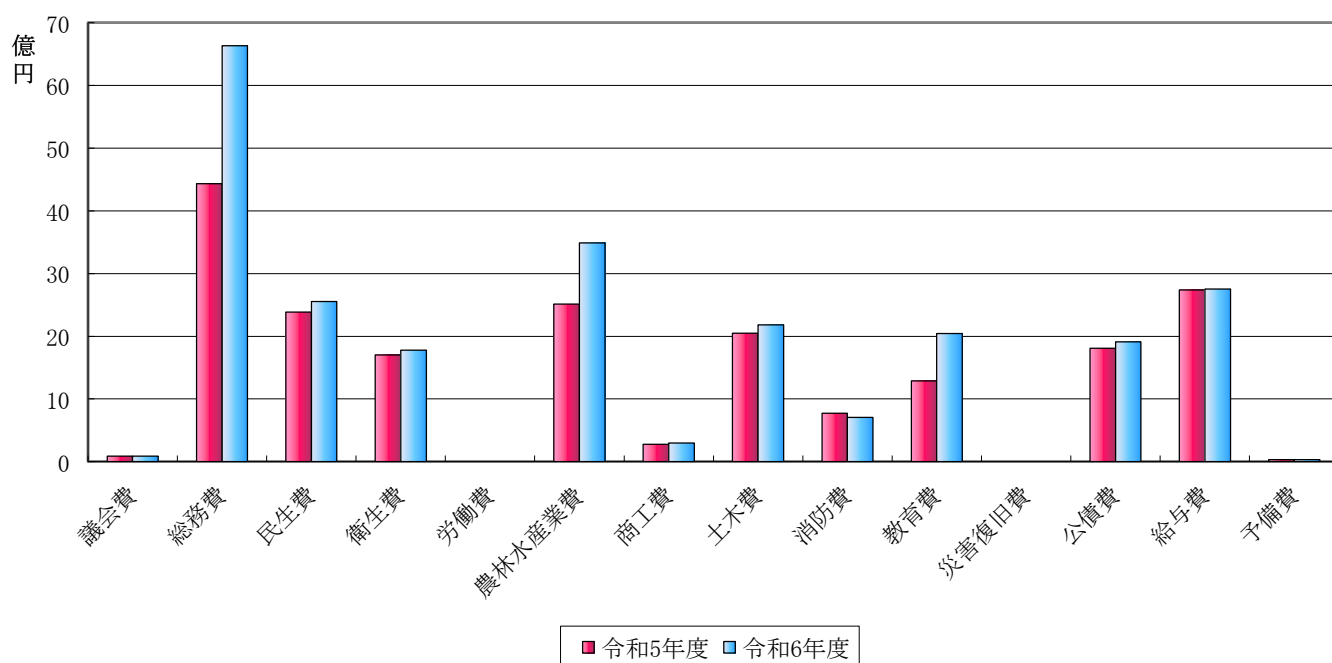
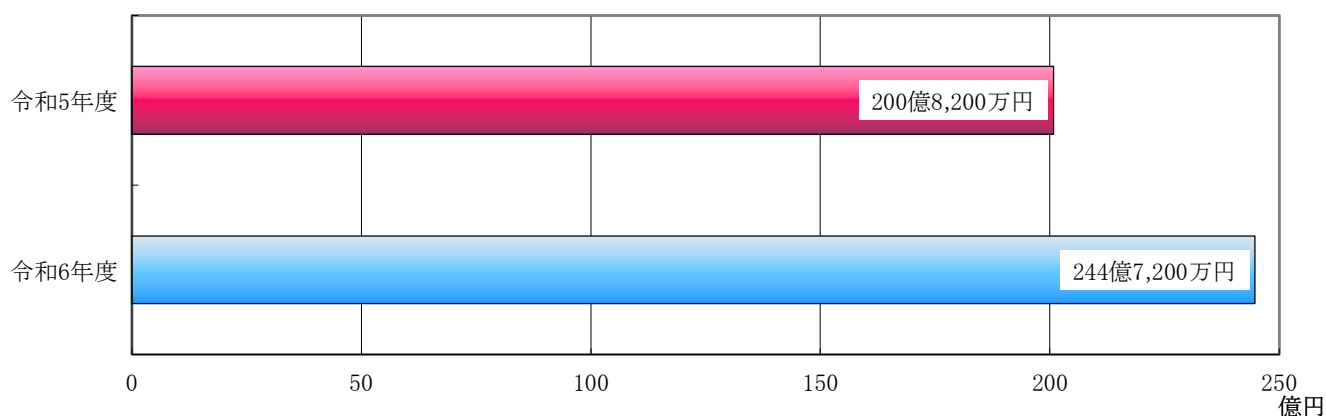
【 歳 入 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
地 方 交 付 税	71億5,000万円	66億6,500万円	4億8,500万円	29.2%	33.2%	7.3%
国 庫 支 出 金	16億0,941万円	15億2,816万円	8,125万円	6.6%	7.6%	5.3%
道 支 出 金	13億3,507万円	12億9,974万円	3,533万円	5.5%	6.5%	2.7%
町 債	12億9,730万円	15億7,490万円	△2億7,760万円	5.3%	7.8%	△ 17.6%
地 方 譲 与 税	3億7,972万円	3億6,544万円	1,428万円	1.6%	1.8%	3.9%
利 子 割 交 付 金	40万円	90万円	△50万円	0.0%	0.0%	△ 55.6%
配 当 割 交 付 金	880万円	1,070万円	△190万円	0.0%	0.1%	△ 17.8%
株式等譲渡所得割交付金	1,000万円	700万円	300万円	0.0%	0.0%	42.9%
法 人 事 業 税 交 付 金	2,930万円	3,080万円	△150万円	0.1%	0.2%	△ 4.9%
地 方 消 費 税 交 付 金	3億8,200万円	3億9,700万円	△1,500万円	1.6%	2.0%	△ 3.8%
環 境 性 能 割 交 付 金	3,700万円	2,800万円	900万円	0.2%	0.1%	32.1%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	4,764万円	4,839万円	△75万円	0.2%	0.2%	△ 1.5%
地 方 特 例 交 付 金	900万円	900万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
交通安全対策特別交付金	250万円	290万円	△40万円	0.0%	0.0%	△ 13.8%
依 存 財 源	122億9,814万円	119億6,793万円	3億3,021万円	50.3%	59.6%	2.8%
町 税	24億0,702万円	24億5,214万円	△4,512万円	9.8%	12.2%	△ 1.8%
分 担 金 及 び 負 担 金	9億5,188万円	3億7,148万円	5億8,040万円	3.9%	1.8%	156.2%
使 用 料 及 び 手 数 料	2億7,126万円	2億5,460万円	1,666万円	1.1%	1.3%	6.5%
財 産 収 入	6,646万円	6,157万円	489万円	0.3%	0.3%	7.9%
寄 附 金	50億0,000万円	30億0,010万円	19億9,990万円	20.4%	14.9%	66.7%
繰 入 金	27億8,756万円	13億4,423万円	14億4,333万円	11.4%	6.7%	107.4%
繰 越 金	1,000万円	1,000万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	6億7,968万円	6億1,995万円	5,973万円	2.8%	3.1%	9.6%
自 主 財 源	121億7,386万円	81億1,407万円	40億5,979万円	49.7%	40.4%	50.0%
合 計	244億7,200万円	200億8,200万円	43億9,000万円	100.0%	100.0%	21.9%



【歳出】

区 分	令和6年度	令和5年度	比 較	構 成 比		伸 率
				6年度	5年度	
議 会 費	8,845万円	8,758万円	87万円	0.4%	0.4%	1.0%
総 務 費	66億3,538万円	44億3,138万円	22億0,400万円	27.1%	22.1%	49.7%
民 生 費	25億5,435万円	23億8,683万円	1億6,752万円	10.4%	11.9%	7.0%
衛 生 費	17億7,976万円	17億0,009万円	7,967万円	7.3%	8.5%	4.7%
労 働 費	119万円	129万円	△10万円	0.0%	0.0%	△ 7.8%
農 林 水 産 業 費	34億9,039万円	25億1,330万円	9億7,709万円	14.4%	12.5%	38.9%
商 工 費	2億9,557万円	2億7,887万円	1,670万円	1.2%	1.4%	6.0%
土 木 費	21億7,991万円	20億4,677万円	1億3,314万円	8.9%	10.2%	6.5%
消 防 費	7億0,748万円	7億7,292万円	△6,544万円	2.9%	3.8%	△ 8.5%
教 育 費	20億4,485万円	12億8,699万円	7億5,786万円	8.4%	6.4%	58.9%
災 害 復 旧 費	17万円	45万円	△28万円	0.0%	0.0%	△ 62.2%
公 債 費	19億1,163万円	18億0,745万円	1億0,418万円	7.8%	9.0%	5.8%
給 与 費	27億5,287万円	27億3,808万円	1,479万円	11.2%	13.6%	0.5%
予 備 費	3,000万円	3,000万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
合 計	244億7,200万円	200億8,200万円	43億9,000万円	100.0%	100.0%	21.9%



○ 国民健康保険特別会計 当初予算の概要について

令和6年度国民健康保険特別会計当初予算は25億1,000万円で、前年度当初予算と比較して1億円(△3.8%)の減となっています。

歳入予算の柱である国民健康保険税については、令和5年度課税分から改正税率を適用していますが、令和5年10月末時点の世帯数、被保険者数及び令和4年中における所得の状況などから、前年度当初比で約1億2千万円の減と試算しています。

なお、平成30年度の制度改正により、保険給付に必要な費用は全額北海道から交付を受けており、道支出金として計上しています。

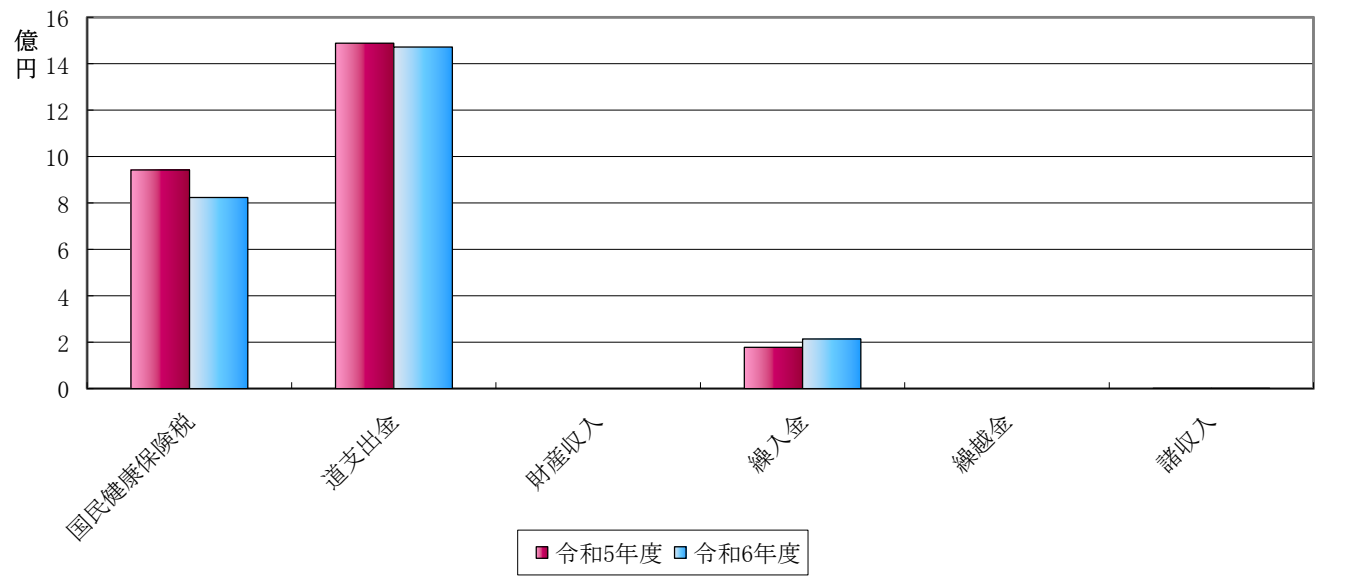
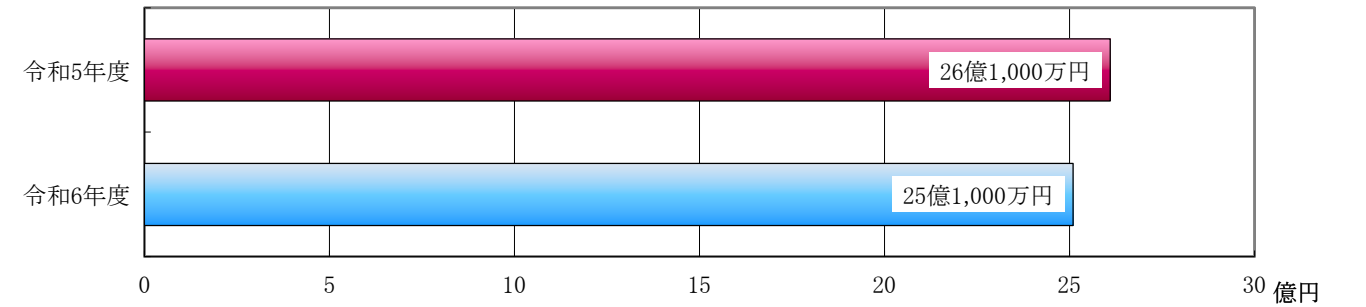
歳出予算全体の50%以上を占めている保険給付費は推計により計上しており、次いで構成比が高い国民健康保険事業費納付金は、納付先である北海道の算定に基づき計上しています。

国民健康保険税率は昨年度課税分から増となりましたが、令和6年度についても歳入不足が見込まれるため財政調整基金からの繰入金として9,418万円を計上しています。

なお、保険税算出のための基礎となる前年度分の所得が確定していないことなどから、これまでと同様に当初予算については補正を前提とした予算として編成しています。

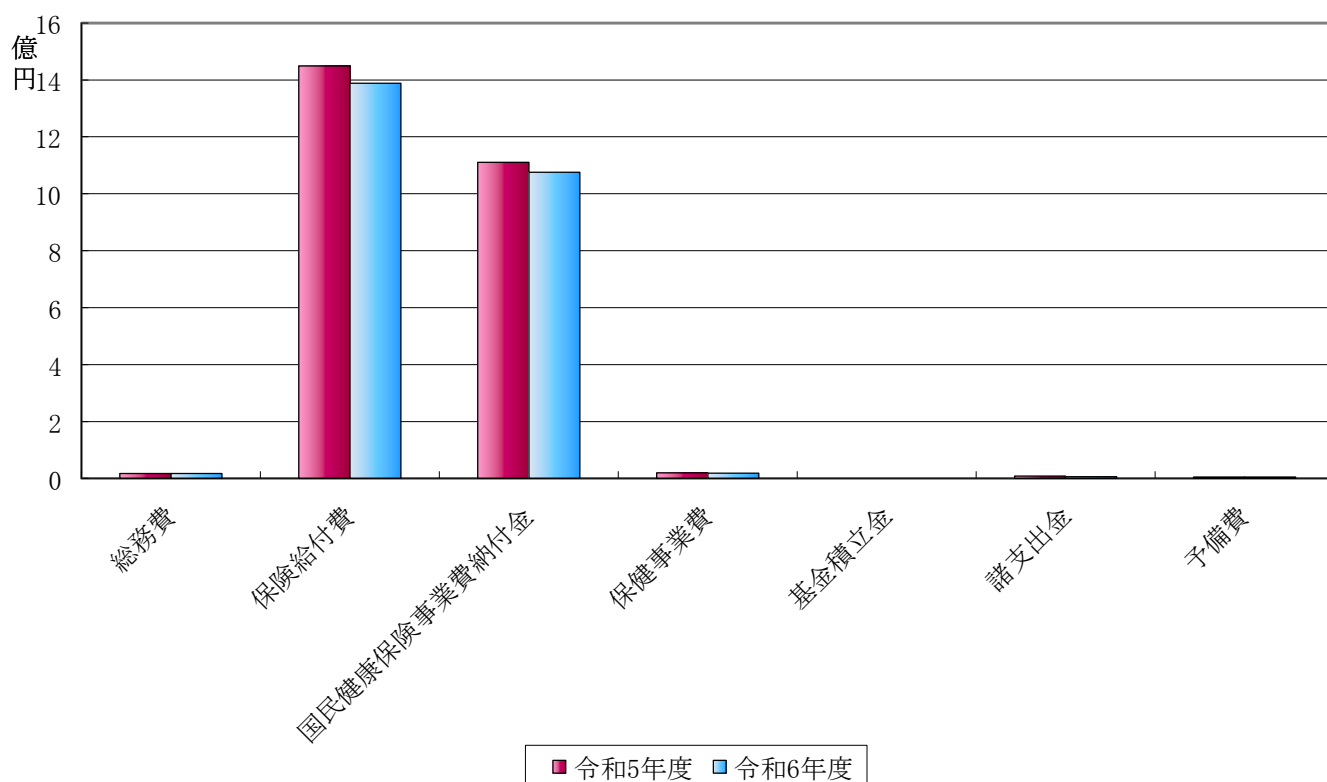
【 歳 入 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
国 民 健 康 保 険 税	8億2,412万円	9億4,268万円	△1億1,856万円	32.8%	36.1%	△ 12.6%
道 支 出 金	14億7,250万円	14億8,843万円	△1,593万円	58.7%	57.1%	△ 1.1%
財 産 収 入	4万円	10万円	△6万円	0.0%	0.0%	△ 60.0%
繰 入 金	2億1,283万円	1億7,828万円	3,455万円	8.5%	6.8%	19.4%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	50万円	50万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
合 計	25億1,000万円	26億1,000万円	△1億0,000万円	100.0%	100.0%	△ 3.8%



【 歳 出 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
総 務 費	1,708万円	1,770万円	△62万円	0.7%	0.7%	△ 3.5%
保 険 給 付 費	13億8,800万円	14億4,880万円	△6,080万円	55.4%	55.5%	△ 4.2%
国民健康保険事業費納付金	10億7,547万円	11億1,106万円	△3,559万円	42.8%	42.6%	△ 3.2%
保 健 事 業 費	1,878万円	1,901万円	△23万円	0.7%	0.7%	△ 1.2%
基 金 積 立 金	4万円	10万円	△6万円	0.0%	0.0%	△ 60.0%
諸 支 出 金	563万円	833万円	△270万円	0.2%	0.3%	△ 32.4%
予 備 費	500万円	500万円	0万円	0.2%	0.2%	0.0%
合 計	25億1,000万円	26億1,000万円	△1億0,000万円	100.0%	100.0%	△ 3.8%



○ 介護サービス事業特別会計 当初予算の概要について

介護サービス事業特別会計は「老人保健施設すこやか」と「訪問看護ステーションやまびこ」の2事業所で、「施設サービス」と「居宅サービス」を提供しています。

令和6年度当初予算は、前年度と比べ1,370万円(2.6%)減の5億790万円です。

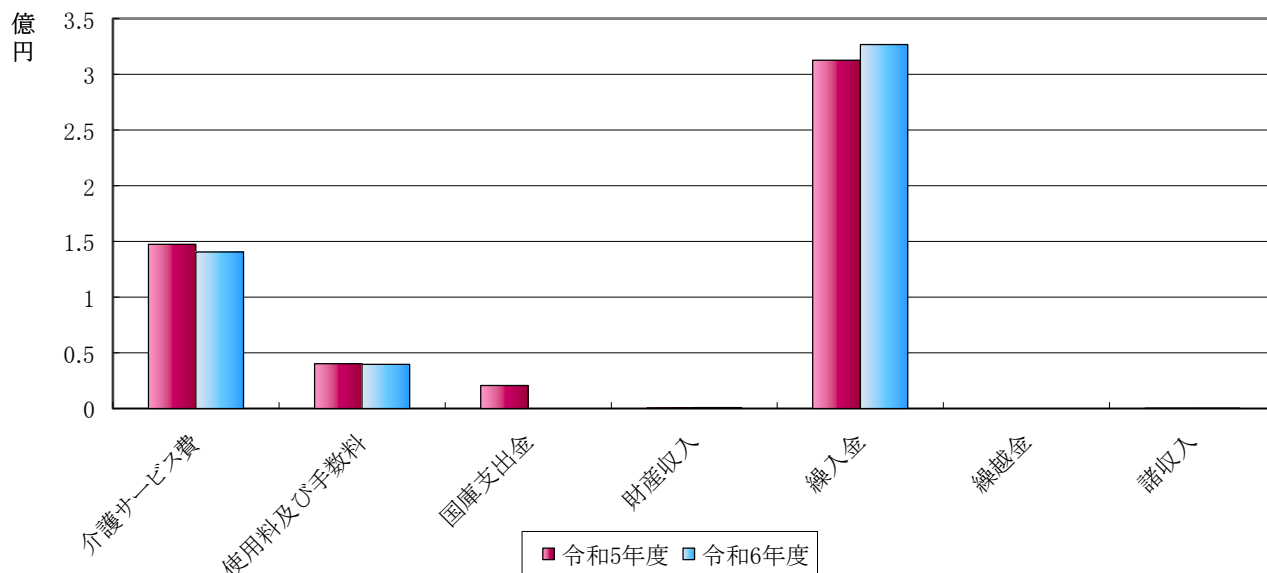
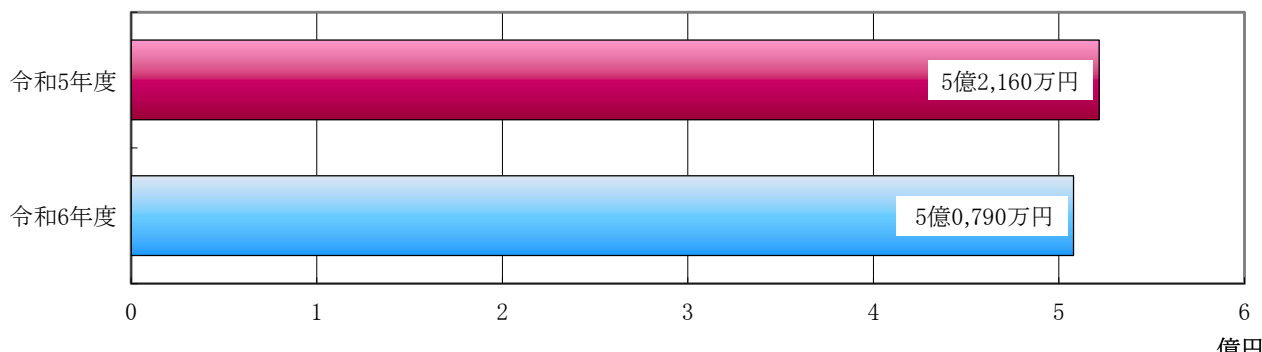
減額の主な要因は、令和5年度に施設の改修や備品の購入を行ったことによるものですが、令和6年度もエアコンの設置を予定しています。

歳入については、一般会計からの繰入金により歳入不足を補てんする予算としています。

本年度も利用者の尊厳を守り、自立支援や家庭復帰、介護予防を含めた在宅ケアの支援を目的とし、満足していただけるサービス提供に努めます。

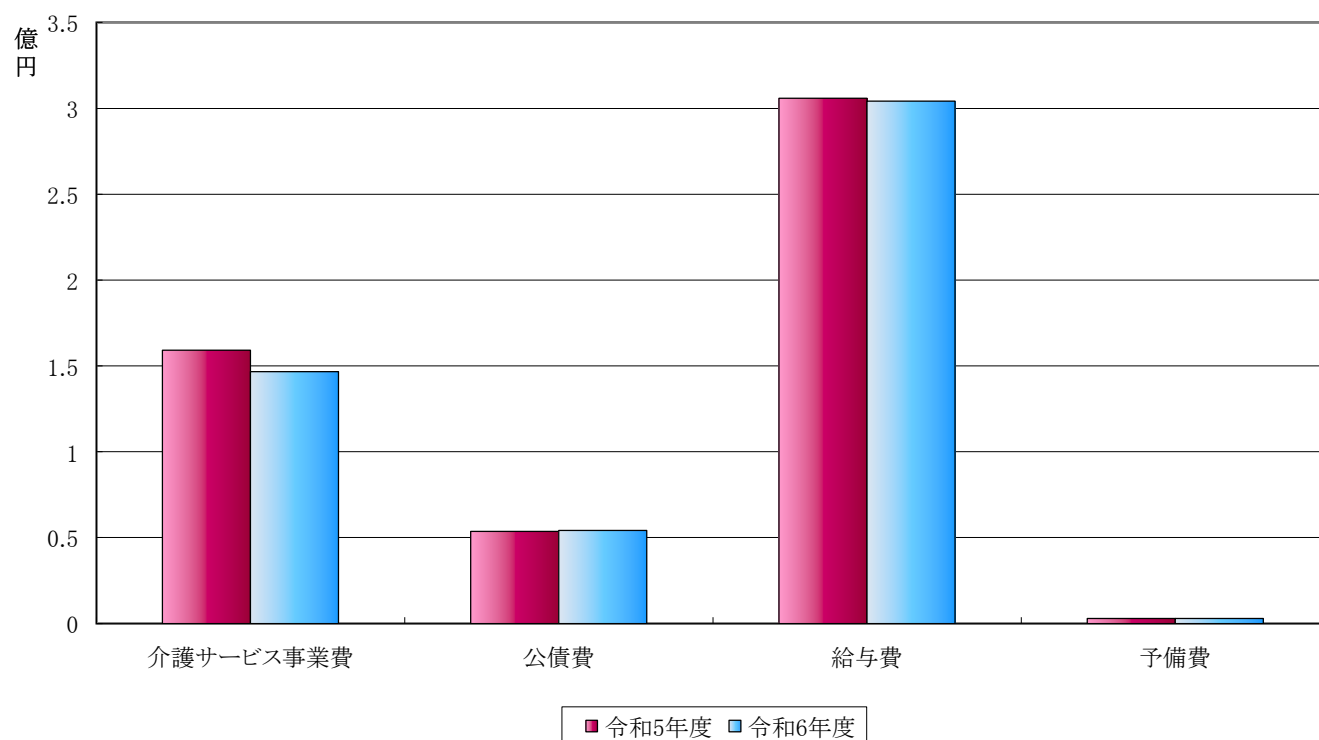
【 歳 入 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
介 護 サ ー ビ ス 費	1億4,054万円	1億4,745万円	△691万円	27.7%	28.3%	△ 4.7%
使 用 料 及 び 手 数 料	3,951万円	4,012万円	△61万円	7.8%	7.7%	△ 1.5%
国 庫 支 出 金	0万円	2,060万円	△2,060万円	0.0%	3.9%	皆減
財 産 収 入	74万円	56万円	18万円	0.1%	0.1%	32.1%
繰 入 金	3億2,681万円	3億1,261万円	1,420万円	64.3%	59.9%	4.5%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	29万円	25万円	4万円	0.1%	0.1%	16.0%
合 計	5億0,790万円	5億2,160万円	△1,370万円	100.0%	100.0%	△ 2.6%



【 歳 出 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
介 護 サ ー ビ ス 事 業 費	1億4,664万円	1億5,914万円	△1,250万円	28.9%	30.5%	△ 7.9%
公 債 費	5,411万円	5,355万円	56万円	10.7%	10.3%	1.0%
給 与 費	3億0,415万円	3億0,591万円	△176万円	59.8%	58.6%	△ 0.6%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.6%	0.6%	0.0%
合 計	5億0,790万円	5億2,160万円	△1,370万円	100.0%	100.0%	△ 2.6%



○ 介護保険特別会計 当初予算の概要について

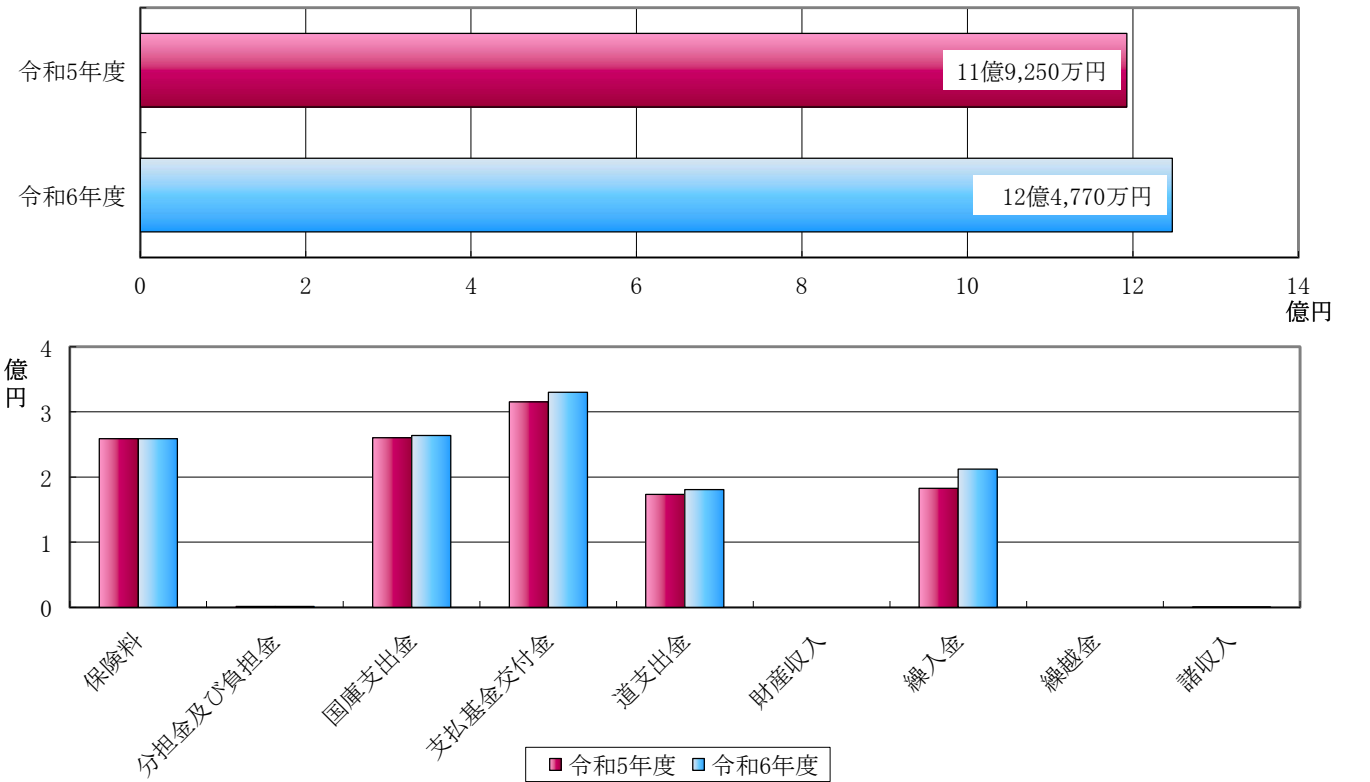
令和6年度の介護保険特別会計当初予算は12億4,770万円で、前年度当初予算と比較して5,520万円(4.6%)増となりました。

歳入歳出は、第9期介護保険事業計画(令和6年度～令和8年度)におけるサービスの見込み量と過去3年間のサービス実績から算定しており、歳出の93.6%を占める保険給付費は、約5割が国、道、町の公費、約3割が第2号被保険者(40歳以上65歳未満の方)の保険料、約2割が第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料で賄われています。

本年度は第9期介護保険事業計画期間の初年度となり、令和7年には、団塊の世代すべてが75歳以上となり、その先、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年も見据え、介護保険制度を将来にわたり維持しつつも、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自立と尊厳を支えるケアをできるよう、地域特性に応じた地域包括ケアシステムの深化・推進を継続する取り組みに努めます。

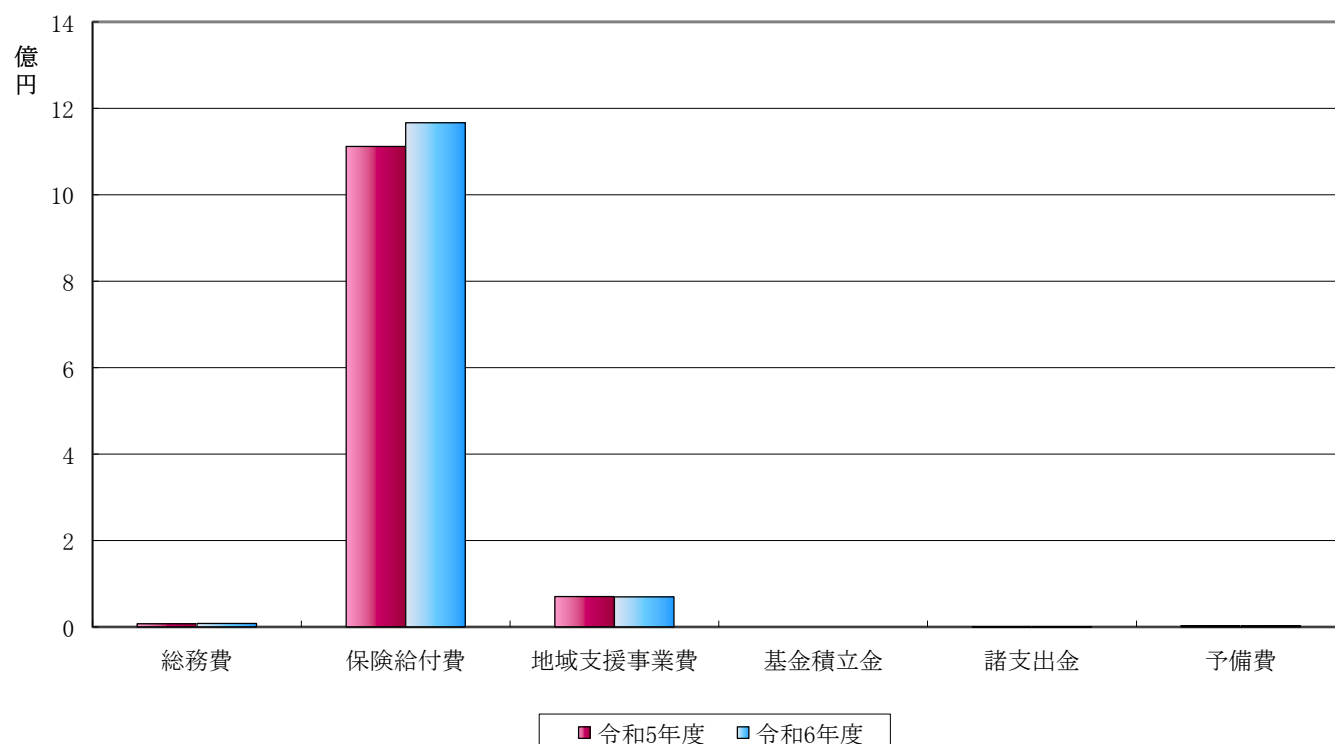
【 歳 入 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
保 険 料	2億5,892万円	2億5,867万円	25万円	20.7%	21.7%	0.1%
分 担 金 及 び 負 担 金	160万円	144万円	16万円	0.1%	0.1%	11.1%
国 庫 支 出 金	2億6,392万円	2億6,060万円	332万円	21.2%	21.9%	1.3%
支 払 基 金 交 付 金	3億3,013万円	3億1,524万円	1,489万円	26.5%	26.4%	4.7%
道 支 出 金	1億8,069万円	1億7,355万円	714万円	14.5%	14.6%	4.1%
財 産 収 入	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	25.0%
繰 入 金	2億1,228万円	1億8,284万円	2,944万円	17.0%	15.3%	16.1%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	14万円	14万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
合 計	12億4,770万円	11億9,250万円	5,520万円	100.0%	100.0%	4.6%



【 歳 出 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
総 務 費	811万円	764万円	47万円	0.6%	0.6%	6.2%
保 険 給 付 費	11億6,643万円	11億1,133万円	5,510万円	93.6%	93.2%	5.0%
地 域 支 援 事 業 費	6,975万円	7,012万円	△37万円	5.6%	5.9%	△ 0.5%
基 金 積 立 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 支 出 金	40万円	40万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	0.2%	0.3%	0.0%
合 計	12億4,770万円	11億9,250万円	5,520万円	100.0%	100.0%	4.6%



○ 後期高齢者医療特別会計 当初予算の概要について

後期高齢者医療特別会計は、平成20年度に創設された後期高齢者医療制度の施行に伴い設置された特別会計です。

後期高齢者医療制度は75歳以上の方と65歳から74歳で一定の障がいのある方を対象とした医療制度で、北海道のすべての市町村が加入している「北海道後期高齢者医療広域連合」が運営しています。

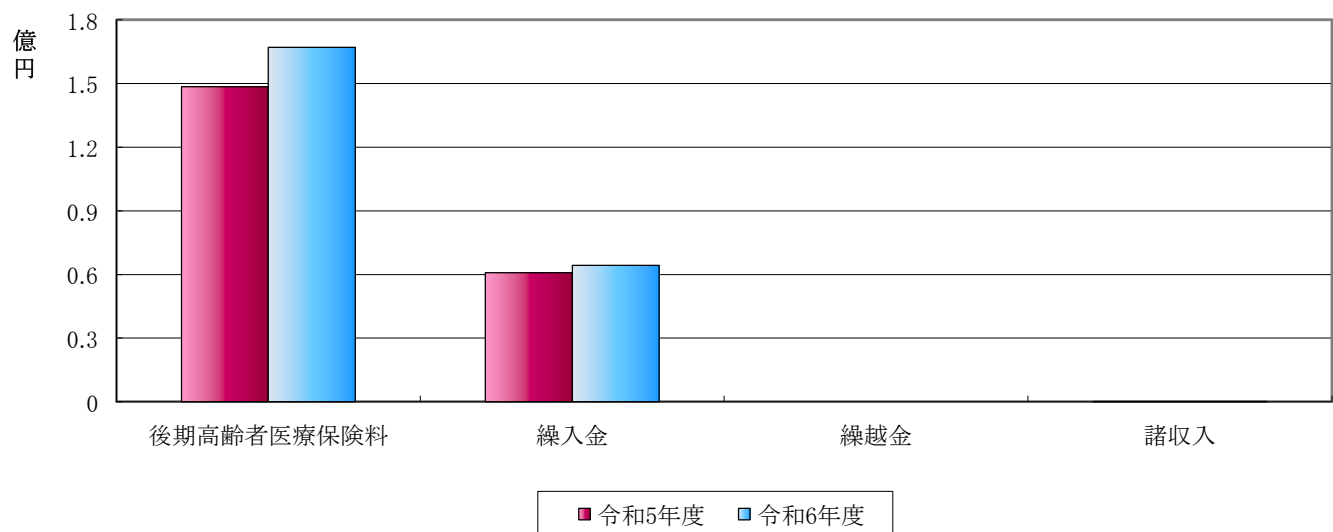
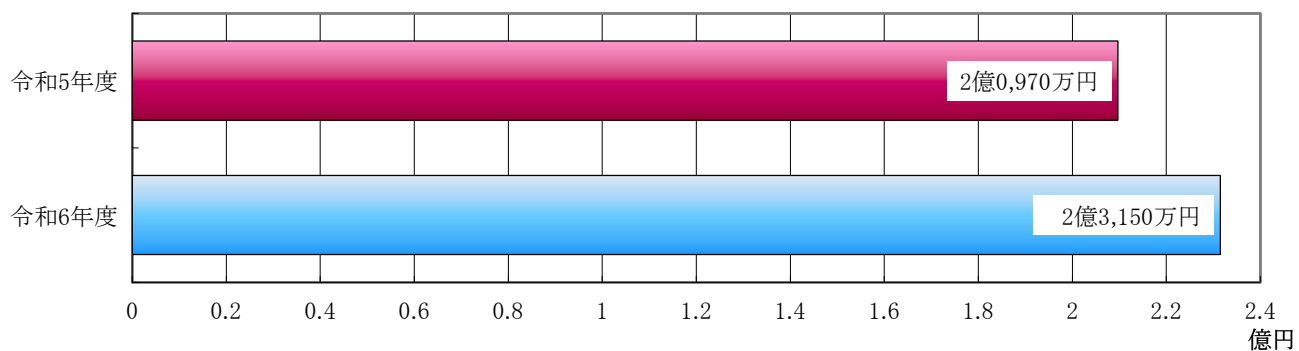
特別会計予算は、制度の運営に要する保険料や医療給付費等に関わるもので、ほとんどが広域連合への納付金となっています。

歳入予算の保険料1億6,699万円は、令和5年度の保険料額、被保険者数及び軽減額等の状況から推計した額となっており、前年度と比較すると1,843万円の増額となっています。

歳出予算は、広域連合納付金が2億2,698万円で、歳出の98%を占めています。

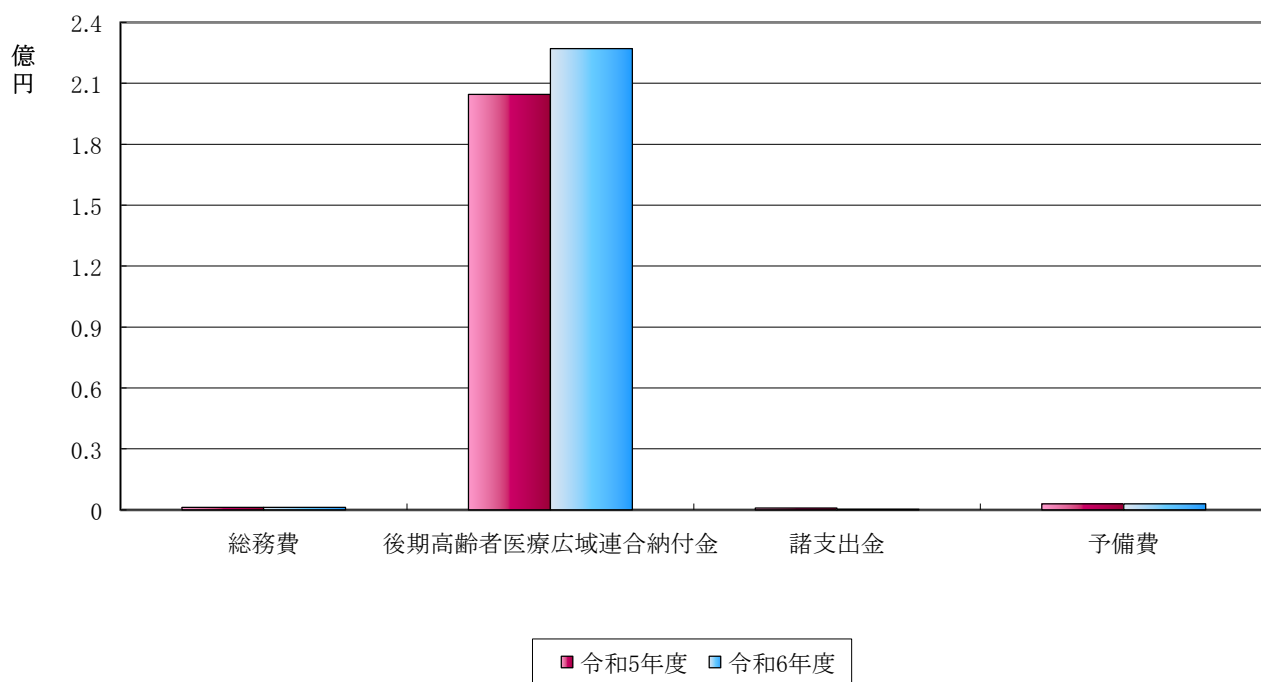
【 歳 入 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	1億6,699万円	1億4,856万円	1,843万円	72.1%	70.9%	12.4%
繰 入 金	6,428万円	6,091万円	337万円	27.8%	29.0%	5.5%
繰 越 金	1万円	1万円	0万円	0.0%	0.0%	0.0%
諸 収 入	22万円	22万円	0万円	0.1%	0.1%	0.0%
合 計	2億3,150万円	2億0,970万円	2,180万円	100.0%	100.0%	10.4%



【 歳 出 】

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較	構 成 比		伸 率
				6 年 度	5 年 度	
総 務 費	131万円	120万円	11万円	0.6%	0.6%	9.2%
後期高齢者医療広域連合納付金	2億2,698万円	2億0,454万円	2,244万円	98.0%	97.5%	11.0%
諸 支 出 金	21万円	96万円	△75万円	0.1%	0.5%	△ 78.1%
予 備 費	300万円	300万円	0万円	1.3%	1.4%	0.0%
合 計	2億3,150万円	2億0,970万円	2,180万円	100.0%	100.0%	10.4%



○ 町立別海病院事業会計 当初予算の概要について

令和6年度町立別海病院事業会計について、常勤医師の退職により医業収益の減額を見込んでいますが、一般会計からの繰入金の増額を予定しており、収益的収入は前年度当初予算と比較して合計で3,390万円(1.5%)の増額を見込んでいます。

収益的支出は前年度当初予算と比較して合計で1億2,618万円(△4.9%)の減額を見込んでおり、出張医にかかる経費や光熱水費等、経費で増額とした一方、常勤医師の退職や退職手当組合への負担金の減等で給与費が大きく減少しています。

また、資本的支出は、前年度当初予算と比較して1億4,955万円(△27.9%)の減額を見込んでおり、昨年度の大型工事に比べ、本年度の予定工事量が減少していることが主な要因となっています。

なお、資本的支出に対して収入が7,535万円の不足となる見込みですが、内部自己資金での補てんを予定しています。

経営状況について、本院は町内唯一の病院として新型コロナウイルス感染症への対応を一定程度継続していかなければならないこと、また、退職医師の補充ができていないこと等により、依然として厳しい状況にあります。

新たに導入される医療機器を活用し、今後も地域に根ざす一次医療機関として町民の皆様の健康と命を守り続けるため『地域の病院として、心のこもった医療で住民の皆様の健康を支援します』の理念の下、効率的な運営による健全経営に努めていきます。

＜収益的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	病院事業収入	医業収益	13億3,861万円	13億5,884万円	△2,023万円	△ 1.5%
		医業外収益	8億9,840万円	8億4,427万円	5,413万円	6.4%
		特別利益	1万円	1万円	0万円	0.0%
	合計		22億3,702万円	22億0,312万円	3,390万円	1.5%
支出	病院事業費用	医業費用	23億3,627万円	24億6,392万円	△1億2,765万円	△ 5.2%
		医業外費用	1億1,427万円	1億1,280万円	147万円	1.3%
		特別損失	1万円	1万円	0万円	0.0%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		24億5,555万円	25億8,173万円	△1億2,618万円	△ 4.9%
			△2億1,853万円	△3億7,861万円		

＜資本的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	1億4,030万円	3億3,600万円	△1億9,570万円	△ 58.2%
		出資金	7,751万円	8,330万円	△579万円	△ 7.0%
		補助金	9,262万円	3,700万円	5,562万円	150.3%
	合計		3億1,043万円	4億5,630万円	△1億4,587万円	△ 32.0%
支出	資本的支出	建設改良費	2億4,721万円	3億8,475万円	△1億3,754万円	△ 35.7%
		企業債償還金	1億3,857万円	1億5,058万円	△1,201万円	△ 8.0%
	合計		3億8,578万円	5億3,533万円	△1億4,955万円	△ 27.9%
			△7,535万円	△7,903万円		

○ 水道事業会計 当初予算の概要について

令和6年度水道事業会計当初予算について、収益的収入では前年度当初予算と比較して1,127万円の増額を見込んでおり、これは、減価償却の際に過去に受けた補助金を収益とする長期前受金戻入が主な要因となっています。

収益的支出では、前年当初予算と比較して合計で2,098万円の増額を見込んでおり、減価償却費の増が主な要因です。

資本的収入及び支出では、国営環境保全型かんがい排水事業(別海北部地区)の共同事業負担金のほか、農業水路等長寿命化事業による風連2号配水池の防水塗装等の改修に伴い、資本的収入は、企業債収入などで1,572万円の増額となり、資本的支出は、国と一般会計に対する工事負担金などで4,117万円の増額となります。

本年度も事務・事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い、健全な水道事業経営に努めます。

＜収益的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	水道事業収益	営業収益	6億9,492万円	6億9,823万円	△331万円	△ 0.5%
		営業外収益	4億1,382万円	3億9,924万円	1,458万円	3.7%
	合計		11億0,874万円	10億9,747万円	1,127万円	1.0%
支出	水道事業費用	営業費用	9億1,020万円	8億9,020万円	2,000万円	2.2%
		営業外費用	1,912万円	1,814万円	98万円	5.4%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		9億3,432万円	9億1,334万円	2,098万円	2.3%
			1億7,442万円	1億8,413万円		

＜資本的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	3億4,690万円	3億2,230万円	2,460万円	7.6%
		工事負担金	1,012万円	2,060万円	△1,048万円	△ 50.9%
		補助金	160万円	0万円	160万円	皆増
	合計		3億5,862万円	3億4,290万円	1,572万円	4.6%
支出	資本的支出	建設改良費	6億1,166万円	5億8,096万円	3,070万円	5.3%
		企業債償還金	2億1,888万円	2億0,841万円	1,047万円	5.0%
		予備費	500万円	500万円	0万円	0.0%
	合計		8億3,554万円	7億9,437万円	4,117万円	5.2%
			△4億7,692万円	△4億5,147万円		

○ 下水道等事業会計 当初予算の概要について

令和6年度下水道等事業会計当初予算について、収益的収入では前年度当初予算と比較して1億6,138万円の増額を見込んでおり、一般会計から受けていた補助金を資本的収入から収益的収入に移行したことによります。これは令和6年3月に策定した経営戦略に基づき純損益を黒字化するための施策となります。

収益的支出では、前年度当初予算と比較して合計で1,722万円の増額を見込んでおり、減価償却費の増が主な要因です。

資本的収入では、前年度当初予算と比較して1億5,695万円の減額を見込んでおり、先に記載のとおり一般会計からの補助金を収益的収入へ移行したことによります。資本的支出は、企業債償還金などで2,494万円の減額となります。

本年度も事務・事業の改善、効率的な施設の維持・更新等を行い健全な下水道等事業経営に努めます。

＜収益的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	下水道事業収益	営業収益	1億4,546万円	1億4,467万円	79万円	0.5%
		営業外収益	5億3,947万円	3億7,888万円	1億6,059万円	42.4%
	合計		6億8,493万円	5億2,355万円	1億6,138万円	30.8%
支出	下水道事業費用	営業費用	5億7,655万円	5億5,361万円	2,294万円	4.1%
		営業外費用	845万円	1,417万円	△572万円	△ 40.4%
		予備費	200万円	200万円	0万円	0.0%
	合計		5億8,700万円	5億6,978万円	1,722万円	3.0%
			9,793万円	△4,623万円		

＜資本的収入及び支出＞

	款	項	令和6年度	令和5年度	比較	伸率
収入	資本的収入	企業債	1億0,560万円	1億0,720万円	△160万円	△ 1.5%
		補助金	9,800万円	1億0,980万円	△1,180万円	△ 10.7%
		他会計出資金	0万円	1億4,276万円	△1億4,276万円	皆減
		他会計補助金	0万円	79万円	△79万円	皆減
		負担金等	36万円	36万円	0万円	0.0%
	合計		2億0,396万円	3億6,091万円	△1億5,695万円	△ 43.5%
支出	資本的支出	建設改良費	2億1,792万円	2億3,087万円	△1,295万円	△ 5.6%
		企業債償還金	1億3,078万円	1億4,277万円	△1,199万円	△ 8.4%
		予備費	300万円	300万円	0万円	0.0%
	合計		3億5,170万円	3億7,664万円	△2,494万円	△ 6.6%
			△1億4,774万円	△1,573万円		